

006

広島県ケーブルテレビ連絡協議会と NHK 広島拠点放送局との防災・減災における連携協定

取組主体

広島県ケーブルテレビ連絡協議会/
NHK 広島拠点放送局

関係者数

9 団体

想定災害

全般

実施地域

広島県

- 広島県内のケーブルテレビ局 8 社と NHK 広島拠点放送局が防災・減災における連携協定を締結。非常災害時に情報や映像等を提供し合うほか、平時にも地域の防災力向上に資する情報提供での連携を図る。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

広島県ケーブルテレビ連絡協議会と NHK 広島拠点放送局が防災・減災における連携協定を締結

- 令和 3 年 4 月 28 日、広島県ケーブルテレビ連絡協議会（広島県内のケーブルテレビ局 8 社：北広島町、株式会社ケーブル・ジョイ、株式会社たけはらケーブルネットワーク、株式会社ちゅピ COM おのみち、株式会社ちゅピ COM、株式会社東広島ケーブルメディア、三原テレビ放送株式会社、株式会社三次ケーブルビジョン）と、NHK 広島拠点放送局（NHK 広島）が、防災・減災における連携協定を締結した。
- 本協定は、広島県内での発災時に、より多くの人の生命と暮らしを守り、安心安全につながる情報を伝えることを目的としている。NHK 広島の呼びかけにより、本協定の締結が実現した。
- 広島県は土砂災害特別警戒区域が全国で最も多い。NHK 広島は放送エリアとして県内全域をカバーしているため、発災時に住民が必要とする地元の避難所や災害の情報を効率よく収集する必要がある。地域に特化したケーブルテレビ局と提携することで、視聴者が必要な情報をより迅速かつ効率的に提供することができる。
- これまでも、NHK 広島が中国地方で放送する番組に、ケーブルテレビ局が各地域の情報提供を行うなどの連携がなされていたが、本協定を契機に、NHK が製作した防災パンフレットの紹介や、防災啓発ポスターの掲示等、平時から各局が防災面での連携を進めている。今後は、NHK が作成したスポット映像のケーブルテレビでの放映や、災害時報道における安全勉強会の実施等、さらなる連携を進めていく。



NHK 広島と広島県ケーブルテレビ連絡協議会による連携協定の締結



NHK 製作の防災パンフレットの紹介



啓発ポスターの掲示

2 現状の課題・今後の展開等

- 具体的な取組の協議を進め、地域住民により良い情報を届けていきたいと考えている。

担当者の声

- 広島県の土砂災害特別警戒区域は、約 45,000 件と全国でも最も多い。近年、大雨による災害が増加している中、地域の皆様により良い情報をお届けするために、本協定を締結するに至った。今後も地域密着のきめ細やかな情報を発信していきたい。

問合せ先

広島県ケーブルテレビ連絡協議会
TEL : 082-296-5551（株式会社ちゅピCOM内）
E-Mail : amano-03@chupicom.co.jp

サイト URL

